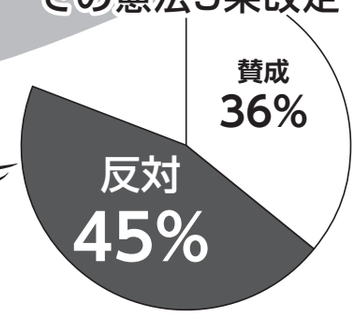
STOP！「海外で戦争する国」

9条改憲発議 絶対許さない

「9条守れ」が国民の声

「自衛隊」と憲法に書くだけなら…。ごまかされてはいけません。安倍改憲の狙いは、海外での無制限の武力行使に道を開くことです。総選挙で与党が国会での改憲発議に必要な3分の2の議席を再び占めました。しかし国民は9条改憲を認めていません（グラフ）。「9条改憲の発議を絶対に許さない」。そのために力を合わせましょう。



「朝日」10月25日付

日本共産党

近畿民報
2017年11月 No.1（第304号）
発行／日本共産党国会議員団 近畿ブロック事務所
〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号
Tel.06（6975）9111 Fax.06（6975）9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

折り目

森友・加計疑惑

安倍首相 野党の質問時間削減を指示

〝逃げ〟さらに〝質問封じ〟

「森友学園」の小学校建設現場=大阪府豊中市

何が「反省」「謙虚」「丁寧」か！

「森友・加計疑惑」追及から逃れるため臨時国会の冒頭解散・総選挙を行った安倍首相が、今度は疑惑究明を求める野党の国会質問の時間を減らそうと画策しています。

「与党2割、野党8割」の質疑時間配分を見直すというものですが、この配分は民主党政権時代に自民党などが要求して決めたもの。

チェック機能果たせず

議院内閣制では与党と内閣の方針は基本的に一致しており、野党の質問時間を削ったら国政をチェックする役割を果たせなくなります。

「反省」「謙虚」「丁寧」の言葉を繰り返す首相が、同じ口で「質問時間削減」とは許せません。

小選挙区制で虚構の多数

与党多数は民意とズレ

総選挙で与党は3分の2超の議席を占めましたが、民意とはズレています。

自民党は、最も民意を正確に反映する比例代表の得票率は33%なのに、全体の議席では61%を占めました。2位以下の投票が切り捨てられる小選挙区制に助けられたためです。世論調査でも過半数が安倍首相の続投は望んでいません。

日本共産党